

第6次山形県  
教育振興計画（最終年）  
基本目標  
「人間力に満ちあふれ、  
山形の未来を拓く人づくり」  
テーマ つなぐ  
～いのち、学び、地域～

【校是】一つ心 いのち輝く 金井中  
【金井中教育目標】

自ら学び 共に生きる

心豊かでたくましい生徒の育成

山形市教育大綱 基本理念  
「郷土を誇りに思い  
いのちが輝く 人づくり」  
～山形らしさの 継承 発展  
そして発信～

学校評価結果より保護者願い  
・主体的に学習に取り組む力  
・わかりやすく伝える力

目指す学校像

- ・感謝の心を持ち、自他のいのちを大切する学校
- ・思いを伝え、お互いを尊重する学校
- ・学びがあり、授業で成長する学校

学校経営の重点

- ・学校の生活に合わせた「6つの節」ごとに、テーマを掲げ、時節にあった目標をもち生活を充実させます。  
1節「挑戦」 2節「探究」 3節「自主・自立」 4節「団結」 5節「決意」 6節「感謝」

魅力ある学びづくり

課題解決に向け、ICT を利活用した情報収集、互いの考えを伝え合う活動、振り返りを通し主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。

- ・仲間と探究的に課題解決に向かう学習を通し、わかる喜びやできる喜びを実感できる授業づくりを推進します。
- ・思考力、判断力、表現力さらに伝える力を、校内研究を基盤に学校教育活動全体で育てます。
- ・個に応じた視点を大切に、ICT を利活用した個別最適化の指導を推進します。
- ・全校、教科ごと、教員の授業公開交流や日常的なリフレクションを通して、教師の指導力の向上をはかります。
- ・ノーチャイムにより、時間の大切さを意識した行動ができるようにします。

目指す生徒像（つきたい力 資質・能力）

- ・感謝の心を持ち、自他のいのちを大切する生徒  
(感謝できる力 あきらめない力)
- ・思いを伝え、お互いを尊重する生徒  
(対話力 かかわる力)
- ・学びがあり、授業で成長する生徒  
(伝える力 ICT利活用力)

いのちを支える

心と身体づくり

心通う集団づくり

生徒の自立を育み、安心して学校生活を送れる集団づくりを教職員が心ひとつに行います。

- ・節の話し合い活動を取り入れ、生徒相互が思いを伝え合い、認め合い、励ましあえる学級づくりを目指します。
- ・生徒会による自治の力を育み、よりよい学校生活を目指します。
- ・学校全体の教育活動については、学年職員を中心に全校体制で指導します。
- ・定期的な生活アンケートを通して、生徒一人ひとりの心のケアに努めます。
- ・道徳の時間を要として、学校全体の教育活動を通して、豊かな心の涵養に努めます。
- ・Q-U や個別面談を通して実態を把握して、よりよい関係づくりを目指します。

自他のいのちの尊さについて考えを深め、人の生き方に学び、自分の将来について考える力を育みます。

- ・自分の目標をもち、やり抜く充実感や達成感を味わえるよう支援します。
- ・自他のいのちの大切さについて、折に触れた指導、道徳の時間での指導、いのちの講話を核に人間の尊厳を守ることの大切さ、いのちあることへの感謝の心を育みます。
- ・キャリア学習で体験を通した学びの振り返りを学校全体で共有する場面を設定することで、自己の将来について考えを広げる学びを推進します。
- ・地域の教育力を活用し、金井中生らしい「さわやかなあいさつ、態度」を地域とともに育みます。
- ・健康で安全に生活できるよう生徒自身の自己管理の意識を高めます。